

## 第3章 計画の内容

## 基本目標 I ジェンダー平等実現に向けての意識づくりと教育の推進

### 【現状と課題】

「男性は仕事、女性は家庭・育児・介護」という考え方に対する賛成する人の割合は、全体的に減ってきてています。

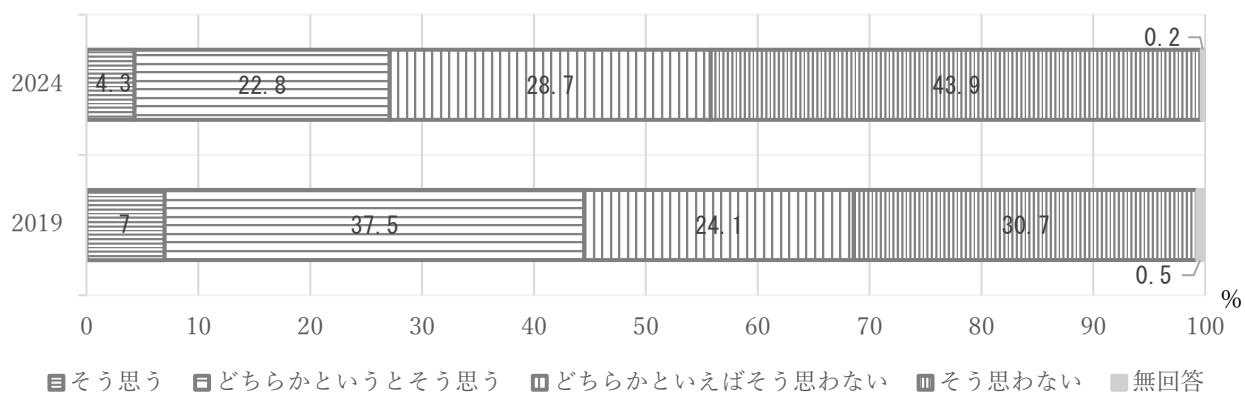
しかし、年代によって意識に違いがあり、特に40代ではこの考え方に対する賛成する人が最も少なくなっている一方で、50代以上では3割程度、30代以下でも2割程度の人が賛成しています。

誰もが自分らしく生きられる社会にするために、性別による役割分担の意識を変えていくことが大切であり、取組を続けていく必要があります。

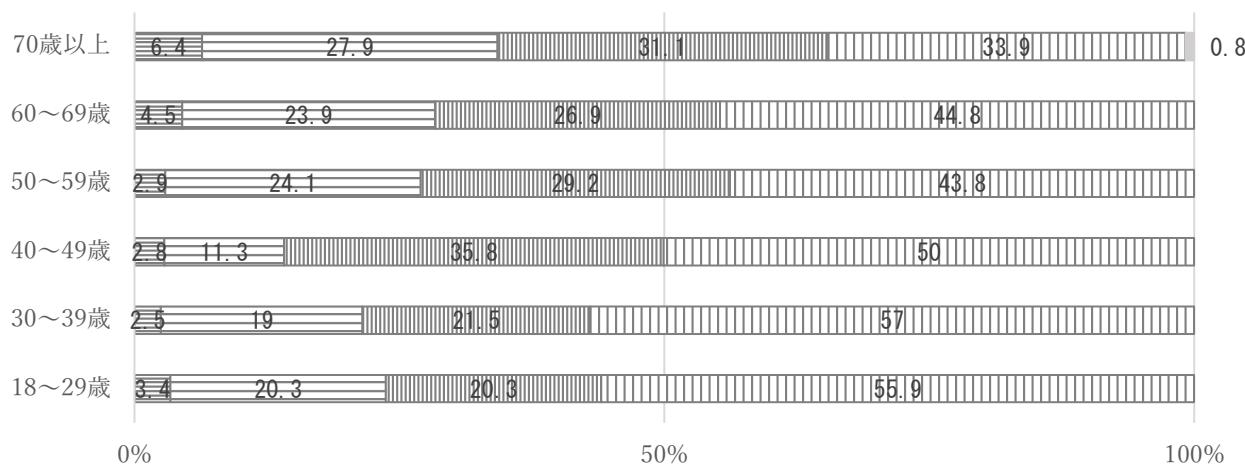
のことから、ジェンダー平等に関する講座や広報等を通した情報を発信していくと共に、子どもの頃からジェンダー平等について考えるきっかけをつくるために、保育・教育機関等と連携した教育の取組を充実させ、また、幅広い層に向けた生涯学習など、年齢を問わず誰もが学び続けられる機会を構築します。

### 【図表】

「男は仕事、女は家庭・育児・介護」という考え方



「男は仕事、女は家庭・育児・介護」という考え方 (年齢別)



「伊賀市男女共同参画に関する意識調査（2024（令和6）年）」

①

## ジェンダー平等への意識づくり

### 具体的施策1 ジェンダー平等の意義や目的のさらなる共有

事業名	法律等についての学習機会の提供
事業概要	国、県における男女共同参画に関する法律・条例や「伊賀市男女共同参画都市宣言」「伊賀市男女共同参画推進条例」などについての意義・目的の共有に努めます。

### 具体的施策2 地域の慣習や社会通念の見直し

事業名	地域団体等に対する慣習等の見直しの働きかけ
事業概要	人権問題地区別懇談会や研修等を通して、性別による固定的役割分担意識など、地域における慣習・社会通念の見直しについての働きかけを行います。

### 具体的施策3 多様性を尊重する広報・啓発

事業名	男女共同参画センター情報紙の発行
事業概要	市民ボランティアと共に、情報紙「きらきら」を企画・制作し、ジェンダー平等に関する情報を市内各所に配布します。
事業名	情報の理解・判断力を高める講座の開催
事業概要	様々なメディアから受け取る情報を、ジェンダー平等の視点で読み解く力を身に着ける講座を開催します。
事業名	市広報紙における表現の点検
事業概要	ジェンダー平等の視点に立って、市広報紙の記事内容を点検します。

#### ○市民の役割

ジェンダー平等に関する知識を深めましょう。家庭内でも性別にとらわれない家事や育児、介護の分担を話し合い、性別に基づく固定観念を身近なところから変えていきましょう。

#### ○事業所等の役割

性別に関わらず能力で公正に評価する人事制度の導入や、柔軟な働き方などを推進し、従業員一人ひとりが働きやすい職場づくりに努めましょう。

#### ○地域の役割

地域のイベントや集会、公共スペースを活用してジェンダー平等に関する情報を共有し、住民同士の意識向上を図りましょう。

具体的施策4 健やかな成長のためのジェンダー視点に立った教育実践

事業名	ジェンダー平等の保育・教育の推進と研修の充実
事業概要	すべての保育所（園）・幼稚園・こども園・学校でジェンダー平等の保育・教育を実践するために、職員研修の充実と意識向上を図り、指導方法等の研究を進めます。
事業名	青少年健全育成活動の推進
事業概要	ジェンダー平等の視点で、青少年の健全育成を進めるための取組を推進します。

具体的施策5 保育所（園）・幼稚園・こども園・学校生活を通したジェンダー平等の推進

事業名	ジェンダー平等社会をめざした教育の推進
事業概要	保育所（園）・幼稚園・こども園・学校で、ジェンダー平等の保育・教育を実践します。
事業名	職場体験、ボランティア等の体験活動の充実
事業概要	すべての学校で、子どもたちが自己の性別にとらわれず自由に職業や生き方を選べるキャリア教育を推進します。
事業名	学校生活の役割におけるジェンダー平等の浸透
事業概要	すべての学校で、清掃や給食当番、委員会活動などあらゆる場面を通して、性別を問わず協力しあい、自律的に行動する態度を育みます。
事業名	職員の校務分担における男女共同参画の推進
事業概要	すべての学校で、教職員の性別にとらわれず、個々の適性に応じた校務分掌配置を推進します。
事業名	女性教員の管理職登用支援
事業概要	教育現場における女性教員のリーダーシップを育むため、管理職へのキャリアを積極的に支援します。

## 具体的施策6 多様性を尊重する社会をはぐくむ市民の学習機会提供

事業名	講座等を通じたジェンダー平等の視点の学習
事業概要	人権問題地区別懇談会や生涯学習推進事業等において、ジェンダー平等をテーマに取り上げ、学習を進めます。また、男女共同参画フォーラムや講座・ワークショップを開催し、市民の学習機会を提供します。
事業名	サークル活動を通じた男女共同参画の促進
事業概要	生涯学習サークル活動団体等に対して、ジェンダー平等について知識を広げる機会をつくります。 また、性別にとらわれず誰もが希望するサークルに参加できるよう推進します。

## 具体的施策7 多様な性の理解促進のための情報の提供

事業名	ジェンダー平等や多様な性のあり方に関する情報の収集と提供
事業概要	国・県・関係機関からのジェンダー平等や多様な性のあり方に関する広報紙・情報紙等を広く提供します。
事業名	ジェンダー平等や多様な性のあり方に関する図書等の充実
事業概要	ジェンダー平等や多様な性のあり方に関する図書やDVDなどを充実させ、市民が利用しやすい環境を整えます。

### ○市民の役割

家庭での子育てや身近な人間関係において、性別にとらわれない言動を心がけましょう。また、学習機会に積極的に参加したり、子どもたちが多様な価値観に触れられるようサポートすることで、次世代を育む土壌を築いていきましょう。

### ○事業所等の役割

性別に関係なく誰もが能力を発揮できるよう、ジェンダー平等に関する市の取組に参加したり、従業員への啓発活動を行いましょう。

### ○地域の役割

地域住民や保育・教育関係者とのネットワークを築き、ジェンダー平等の教育実践を支援する体制を整えたり、学ぶ機会を多世代に提供しましょう。